

「他」に要望はございませんか」
4月14日、平成29年度羽場地区総会が開催されました。「普段から、すぐに解決できるものや長期的に検討しなければならぬものなど多くの要望が寄せられる」と話すのは羽場地区区長の黒沼孝一さんです。「地区内で解決できるものは関係者で話し合い、そのほか連携が必要なものについては町などに相談している」と黒沼さんは続け、迅速な対応を心掛けていると話します。

地域による地域のための活動

羽場地区は、町内31地区の中でも地区の各団体が活発に活動している地区。婦人会・青年団・若妻会・育成会など、それぞれが独自の事業を行っています。特に「いき・粋倶楽部」の活動が、羽場地区の活性化に一役買っています。平成28年度においては、七夕まつりや健康教室など子どもたちや老人クラブ会員の皆さんを対象に、年間10もの事業を実施しました。中でも、昨年で12回目を数える長寿を祝う会は、高齢者の皆さんが毎年楽しみにしているイベント。地区の78歳以上の方およそ30名が参加し、花笠踊りや舞踊などのアトラクションを楽しみました。いき・

各地区の人口並びに世帯数 =平成元年と平成29年の比較(3月末)=

地区名	人口(人)		世帯数(戸)	
	平成元年	平成29年	平成元年	平成29年
十日町	634	442	170	152
羽場	501	423	124	134
七日町	1,121	966	296	326
内町	286	215	80	73
山崎	417	302	86	82
荒屋	235	277	44	125
三枝	369	274	76	72
上台	330	237	59	57
下野明	202	171	44	46
檜台	235	191	47	47
片貝	247	178	52	47
安沢	312	232	64	59
田茂沢	147	107	33	28
蒲沢	150	81	34	29
魚清水	91	58	17	17
稲沢	373	250	74	69
宮	141	72	32	23
柳原	256	145	57	45
下向	185	125	45	37
入有屋	167	92	35	24
杉沢	77	33	15	10
外沢	120	38	26	14
上中田	119	54	26	17
下中田	183	103	42	35
小蟬	77	63	17	16
漆野	137	62	28	22
谷口	176	126	36	35
飛森	172	129	38	44
朴山	283	175	49	44
板橋	191	142	40	37
長野	56	34	15	11
計	7,999	5,797	1,801	1,777

粋倶楽部は、各団体が加入しているボランティアグループの皆さんが活動の中心。自主性を重んじるボランティアが運営母体だからこそ継続していける秘訣なのかもしれません。



長寿を祝う会
1_長寿には笑顔が一番 2_定番の舞踊も 3_オリジナルアトラクションで盛り上げる

人口の伸び 経済成長

左表は各地区の人口並びに世帯数を平成元年と平成29年で比較したものの(ともに3月末)。この20年間で金山町の人口は2,202人減少しました。人口が半分以下となった地区は4地区、最も減少した地区では28年前のおよそ31%の人口となっています。一方、世帯数に着目すると、減少は24戸にとどまっています。むしろ世帯数が増えている地区も6地区あります。特殊な理由で増加した部分を差し引いても、これは

意外な数字に思われます。もちろんこの間は、地区そのものの減少はありません。3月に開催された政策講演会で「集落があることで保たれていることはたくさんある。人口は減ってもやり方を変えれば地域の経済は縮小しない」と町政策顧問の皆川芳嗣氏は、地域での生き方についてヒントを示唆。農業で言えば集落営農がこれからのビジネスモデルとのこと。現在の人口規模に見合った経済活動を行うにも、地域コミュニティでの連携が重要なカギを握ります。



= 特集 = 区長のおしごと

いま、改めて各地区や隣組などのいわゆる「地域コミュニティ」のあり方が注目されています。地域が主体となり、住民一人ひとりが自ら考え行動する「自律の町づくり」を目指している金山町。地域のリーダーとも言える区長が、どのような役割を担い、地域のためにどんな活動をしているのか。『区長のおしごと』を知ること、地域が抱える課題や、これから行政と地域コミュニティがどう関わっていくべきかを考えます。

